

【銀行信販データ受信機能】 受信口座の切り替え手順（F×クラウドシリーズ用）

※この手順書は、F×クラウドシリーズの「外部データ連携設定」メニューから登録した受信口座（以下、現在の受信口座）を、「銀行信販データ受信」メニューから登録した受信口座（以下、新しい受信口座）に切り替えるための手順です。

【受信口座の切り替えにおける注意事項】

- ①現在の受信口座から新しい受信口座への切り替えは、「銀行信販データ受信」メニューで、現在の受信口座の「受信済(仕訳未計上)」の件数が「0 件」の場合に行えます。「0 件」でない場合は、「銀行信販データ受信」メニューから、すべての取引を計上または計上対象外にしてから行ってください。なお、計上対象外にした取引は、新しい受信口座への切り替え後も計上できません。
- ②「受信口座設定」画面で、新しい受信口座の勘定科目を設定する場合は、必ず、現在の受信口座に設定されていた勘定科目と同じコードを指定してください。これにより、現在の受信口座で使用していた仕訳ルールを新しい受信口座へ引き継ぐことができます。なお、引き継いだ仕訳ルールは、修正が必要な場合もあります。
- ③現在の受信口座から新しい受信口座に切り替え後、初回の取引データの受信の際には、必ず、取引データの「モレ」「ダブリ」を確認してから運用を継続してください。

1. 「銀行信販データ受信」メニュー右上の「受信口座の登録と設定」ボタンをクリックします。

09:00以降、12:00以降、15:00以降で最初に当メニューを選択した際に最新データを受信します。1日につき最大3回の受信が可能です

選択した行の [連携設定サイトにログイン](#)

名称	口座の説明	勘定科目(口座)	最終受信日時	最新のデータ受信状況	受信済(仕訳未計上)	受信可能回数	稼働状況等
常陽銀行	普通預金	1113A 普通預金 常陽銀行	01/10 13:58	成功	53 件	確認	稼働状況等
宇都宮銀行	普通預金	1113B 普通預金 宇都宮銀行	01/10 13:58	成功	364 件	確認	稼働状況等

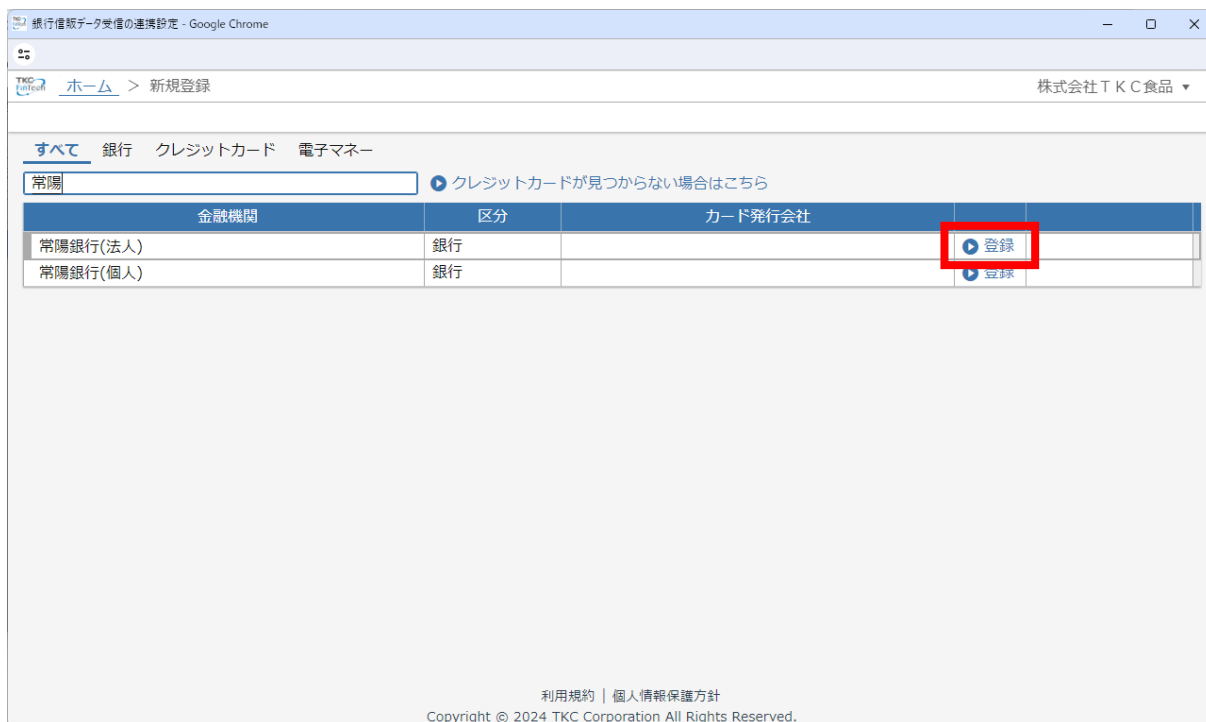
2. 「受信口座の登録と設定」ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。画面下部の「既に連携している口座」欄で、現在の受信口座（背景色緑色）の内容（勘定科目(口座)、受信する明細の種類）を確認し、「登録」ボタンをクリックします。

取引データを受信する行の[設定]ボタンをクリックし、受信口座設定を行ってください

[登録](#)

名称	口座の説明	受信	受信開始年月日	勘定科目(口座)	受信する明細の種類
宇都宮銀行	普通預金	する	2023/01/01	1113A 普通預金 宇都宮銀行 本店	入金、出金
鹿沼銀行	普通預金	する	2023/01/01	1113B 普通預金 鹿沼銀行 本店	入金、出金

3. 「登録」 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。現在の受信口座（背景色緑色）に設定されている金融機関等を検索し、「登録」 ボタンをクリックします。



4. 「登録」 ボタンをクリックすると、金融機関等の登録画面が表示されます。内容を確認し、必要事項を入力して「連携する」 ボタン（または「登録」 ボタン）をクリックします。

(1) 銀行を選択した場合（※ 「連携する」 ボタン）



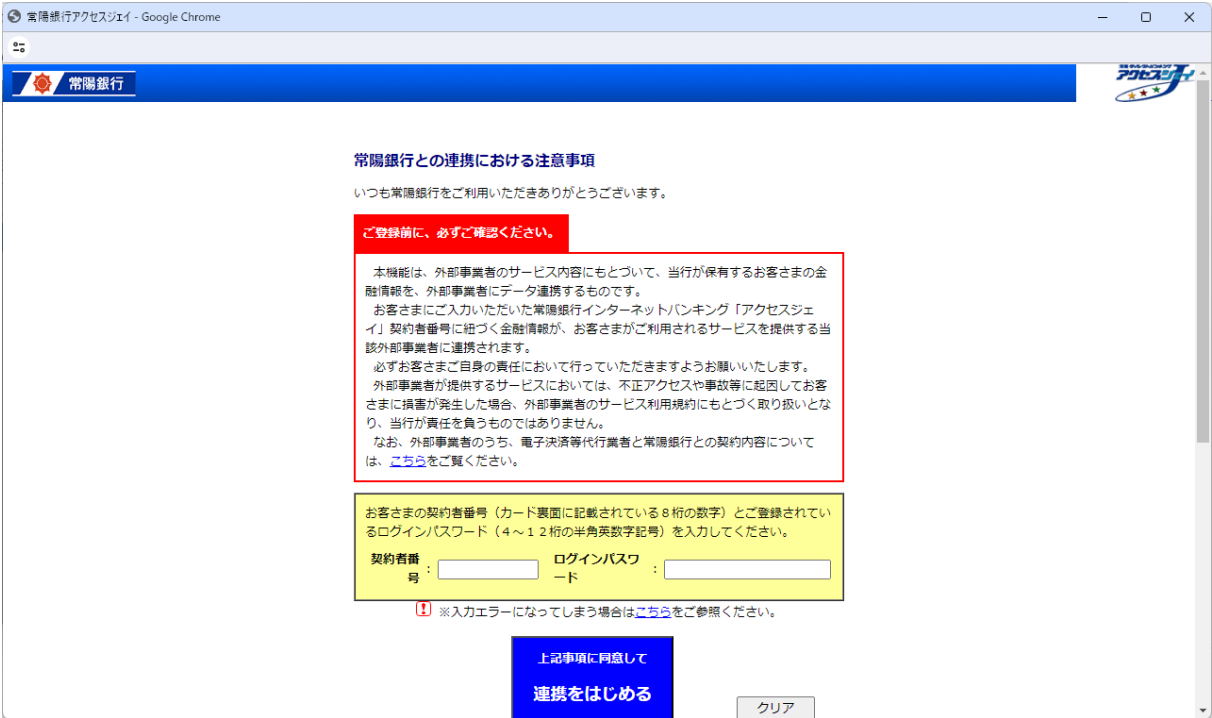
(2) クレジットカードや電子マネーを選択した場合

金融機関のデータ抽出方法の違いにより、以下のとおりボタンの表示が異なります。

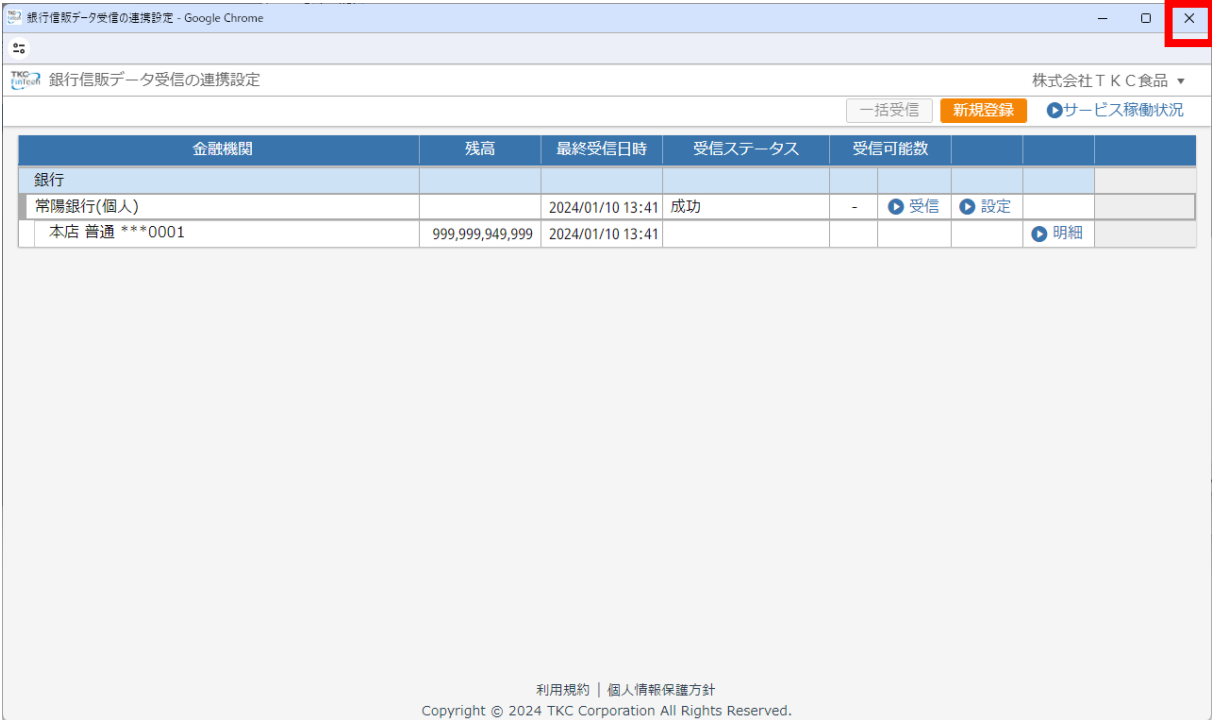
① Webサイトを参照してデータを抽出する（スクレイピング）の場合（※「登録」ボタン）

② APIを利用してデータを抽出する場合（※「連携する」ボタン）

5. [連携する] ボタンの場合、クリック後に金融機関の連携サイトに遷移します。画面の指示に従って、金融機関等との連携設定を完了します（※以下の画面は「常陽銀行(個人)」を選択した場合です。入力する内容は金融機関ごとに異なります。なお、[登録] ボタンの場合は、金融機関の連携サイトは表示されず、直接次頁の画面に遷移します）。



6. 金融機関等との連携設定が完了すると、以下の画面が表示されます。当画面を×ボタンで閉じます。



金融機関	残高	最終受信日時	受信ステータス	受信可能数	受信可能数
銀行					
常陽銀行(個人)		2024/01/10 13:41	成功	-	受信 設定
本店 普通 ***0001	999,999,949,999	2024/01/10 13:41			明細

7. ×ボタンで閉じると、以下の画面が表示されます。メッセージダイアログの「OK」ボタンをクリックします。



8. 「OK」ボタンをクリックすると、新しい受信口座（背景色青色）の金融機関等が表示されます。画面下部の「外部データ連携設定で連携済みの口座」欄で、現在の受信口座（背景色緑色）の「勘定科目(口座)」の内容を確認します。その後、新しい受信口座（背景色青色）の行の「設定」ボタンをクリックします。

※現在の受信口座（背景色緑色）の「勘定科目(口座)」の内容は、新しい受信口座（背景色青色）に設定し直しますので、必要に応じてメモ等に残してください。



9. 「設定」ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。以下のとおり設定して、「OK」ボタンをクリックします。

- (1) 「明細の受信」を「する」に変更します。
- (2) 「受信開始年月日」には、現在の受信口座（背景色緑色）で読込済みの仕訳の最大の取引年月日以降の日付を指定します。
- (3) 「勘定科目」には、現在の受信口座（背景色緑色）で指定されていた勘定科目を入力します。
※必ず現在の受信口座（背景色青色）で指定されていた勘定科目と同じコードを指定してください。
- (4) 「受信する明細の種類」（金融機関等で「銀行」を指定した場合のみ）は、「すべて」「入金」「出金」のいずれかを指定します。

受信口座の登録と設定

銀行等の名称 常陽銀行(個人)

口座の説明 本店 普通 ***0001

明細の受信 ☒ する ☐ しない

受信開始年月日 2023年12月01日

勘定科目 1113A 普通預金 常陽銀行 本店

受信する明細の種類 すべて

OK キャンセル

10. [OK] ボタンをクリックすると、以下の画面のように、受信口座を設定した新しい受信口座（背景色青色）の内容が反映されます。画面下部の「既に連携している口座」欄で、現在の受信口座（背景色緑色）の内容が消えたことを確認してから、パンくずリストで「銀行信販データ受信」画面に戻ります。



11. 「銀行信販データ受信」画面に戻ると、受信口座を設定した新しい受信口座（背景色青色）の内容が反映されます。



以上で受信口座の切り替えは終了です。

以上